

異常気象や地震発生等に伴う臨時休業(休校)等の安全対策について(改訂)

令和8年5月29日から気象の警報などが大きく変わります。そのため、異常気象等・地震発生に伴う臨時休業(休校)等の判断基準について改訂を行います。

異常気象や地震発生時について、下記の通り扱います。なお、模擬試験(校内実施)の対応についても同様の対応とします。

1. 異常気象等・地震発生に伴う臨時休業(休校)等の判断基準について (表1)

	発表された警報等の種類	地域等	臨時休業(休校)等の対応
(1)	「レベル4 大雨危険警報」または 「レベル4 氾濫危険警報」	広島市中央区に発表されている。	①午前6時の時点で発表されている場合は、自宅待機とする。 ②午前10時の時点で解除されていない場合は、臨時休業(休校)とする。 ③午前10時までに解除された場合は、その時点で登校するものとする。
(2)	【台風接近時対応】下記の警報が1つ以上 「レベル3 大雨警報」・「レベル3 氾濫警報」・ 「暴風」・「大雪」・「暴風雪」	「レベル4 氾濫危険警報」・ 「レベル3 氾濫警報」については、太田川下流に発表されている。	
(3)	【台風以外】下記の警報が2つ以上 「レベル3 大雨警報」・「レベル3 氾濫警報」・ 「暴風」・「大雪」・「暴風雪」		
(4)	「レベル3 土砂災害警報」または 「レベル4 土砂災害危険警報」	本校立地の白島小学校区(中区に限る)に発表されている。	
(5)	【公共交通機関】 JR「山陽本線」の広島駅を含む区間において運行を取りやめている。	JR広島駅を含む区間において列車の運行を取りやめている。	
(6)	気象 「レベル5 特別警報」	広島市内のいずれかの区に発表されている。	【広島市立学校一律対応】 ①17時から24時までに発表された場合は、翌日を一齐臨時休業(休校)とする。 ②0時から8時30分までに発表された場合は、当日を一齐臨時休業(休校)とする。
	地震 【震度5弱以上の地震】 【長周期地震動階級値3以上】		

2. 補足

- ※1 広島市内に警報等が発表されていない場合でも、地域によっては状況や危険度が異なる場合があります。各家庭で気象情報や交通情報などを確認の上、登校の可否等を判断し、登校できないと判断した場合には学校への連絡(欠席連絡)をお願いします。
- ※2 表1(2)【台風接近時対応】については、広島市教育委員会の判断に従って決定されます。【台風接近時対応】の際は、Classi(保護者連絡機能)とGoogleクラスルーム(生徒連絡)でお知らせします。
- ※3 表1(1)～(5)が、午前10時までにすべて解除された場合は、解除時間の2時間半後を目安に授業を再開する予定にしています。再開の場合はClassi等でお知らせします。
- ※4 表1(6)が、生徒が在学中および登校中に発表された場合は、原則、保護者が引き取りに来られるまで、生徒を学校に待機させます。なお、保護者と連絡が取れ、かつ帰路経路の安全が確認できた場合は、順次下校させます。
- ※5 警報情報の入手については、「広島市防災ポータル」(<https://www.bousai.city.hiroshima.lg.jp/>)等をご確認ください。

3. 留意事項

生徒の皆さんは、登下校時には河川・水路の増水、通行する車などに注意をしてください。特に自転車や徒歩による登校の場合は、十分な注意が必要です。登下校中、危険だと判断したときは、最寄の安全な施設に身を寄せ、可能になったら直ちに保護者・学校に状況を電話などで連絡してください。 082-221-1510